

PRINCETON

液晶ディスプレイ

UP-P25W400

UP-P27Q180

OSD 操作マニュアル

本書をお読みいただく前に

本書には液晶ディスプレイの設定に必要な操作方法が記載されています。
本書をお読みいただく前に、製品に同梱されているユーザーズガイドに従って、
液晶ディスプレイを設置してください。

目次.....	2
1. OSDの概要と基本操作.....	3
OSDメニューの概要.....	3
各ボタンの機能.....	4
基本的な操作方法.....	5
各項目の設定方法.....	7
2. 設定項目.....	8
入力.....	8
明るさ/コントラスト.....	8
色設定.....	9
画質設定.....	10
ディスプレイ設定.....	11
オーディオ設定.....	11
OSD.....	12
その他の設定.....	13
3. 用語集.....	14

1. OSDの概要と基本操作

OSDメニューの概要

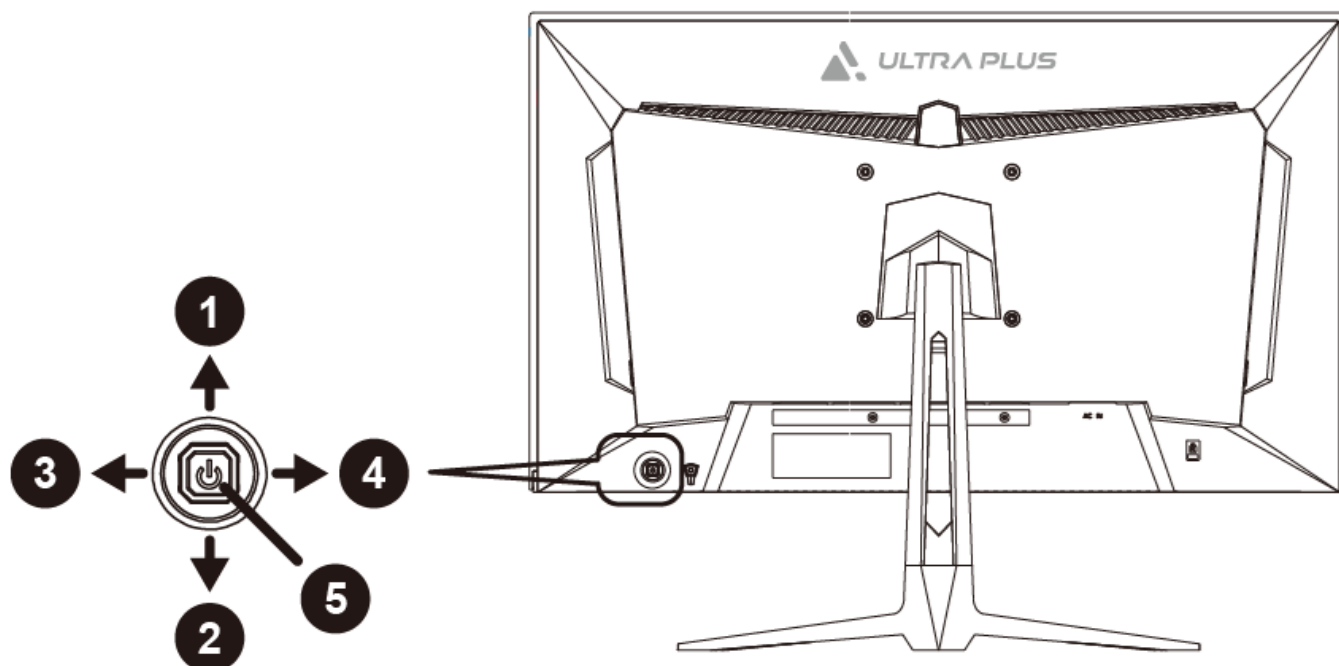
OSDメニューでは液晶ディスプレイの画面表示を細かく調整することができます。

OSDメニューを起動すると、設定可能な項目が一覧で表示されます。

※ 選択中の項目は白枠と赤文字で表示されます。




各ボタンの機能



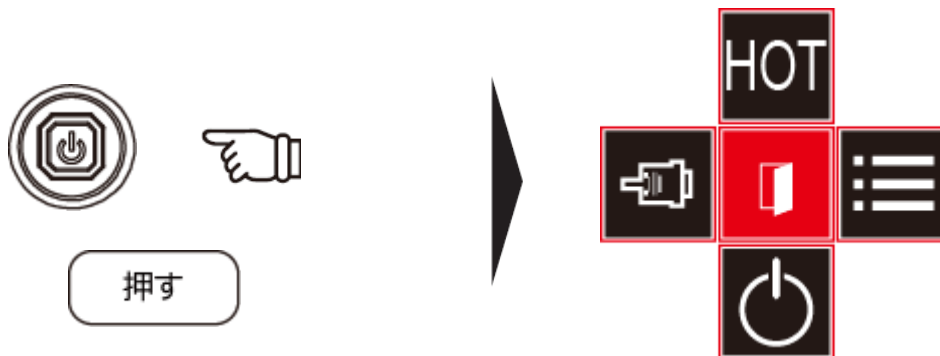
ボタン操作

本体背面のジョイスティックを使用し OSD メニューを操作します。スティックの中央を押すとダイレクトメニューが表示されます。

①	上へ倒す	<ul style="list-style-type: none"> ・ピクチャーモード (OSD 非表示時) ・上へ移動 (OSD メニュー表示時)
②	下へ倒す	<ul style="list-style-type: none"> ・クロスヘア表示/切替 (OSD 非表示時) ・下へ移動 (OSD メニュー表示時)
③	左へ倒す (正面からは右へ)	<ul style="list-style-type: none"> ・明るさ設定 (OSD 非表示時) ・決定 (OSD メニュー表示時)
④	右へ倒す (正面からは左へ)	<ul style="list-style-type: none"> ・入力切替 (OSD 非表示時) ・前へ戻る (OSD メニュー表示時、設定値の変更を確定)
⑤	 中央を押す	<ul style="list-style-type: none"> ・電源オン (電源オフ時) ・ダイレクトメニュー表示 (OSD 非表示時) ・決定 (OSD メニュー表示時) ・電源オフ (電源オン時、長押し)

基本的な操作方法

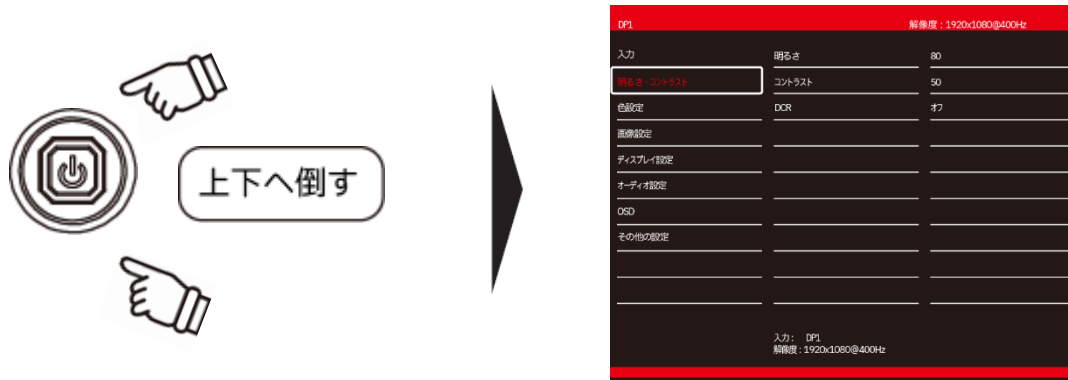
- ① スティックの中央を押して、画面にダイレクトメニューを表示させます。



- ② スティックを左へ倒し(正面から見た場合は右へ倒し)、詳細メニューを表示させます。



- ③ スティックを上下に倒し設定したい分類を選びます。左へ倒して選択します。



※ 選択中の項目は白枠と赤文字で表示されます。

※ 選択・設定できない項目は灰色文字で表示されます。

- ④ スティックを上下に倒し設定したい項目まで移動します。
- ⑤ スティックを左へ倒して任意の値へ変更します。

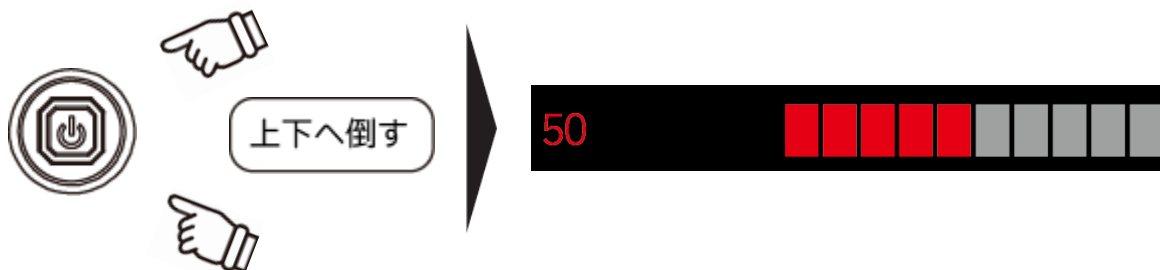
※ 機能により設定変更の操作が異なります。詳しくは「各項目の設定方法」をご覧ください。

- ⑥ 変更が完了したらスティックを右へ2回倒して、OSDメニューを終了します。

各項目の設定方法

■ 数値バーの設定

スティックを上下に倒して数値とバーを動かし、中央を押して決定します。



■ 選択項目の設定

オン/オフ、リストから選択する場合は、スティックを上下に倒して選択し中央を押して決定します。



2. 設定項目

入力

入力の切替を行います。

明るさ/コントラスト

画面の明るさやコントラストなどを調整できるメニューです。

項目名	説明	設定値
明るさ	画面の明るさを調整します。	0 ~ 100 初期値：80
コントラスト	画面のコントラストを調整します。	0 ~ 100 初期値：50
DCR	画面の明暗に合わせて明るさが自動的に調整されます。 ※ オンに設定すると、[明るさ][コントラスト][色相][彩度][ブルーライト軽減][MPRT]は変更できません。	オン オフ（初期値）

色設定

画面表示の調整ができるメニューです。

項目名	説明	設定値
ガンマ	ガンマ値を変更します。通常は[2.2]のままですが問題ありませんが表示するアプリケーションやコンテンツによっては変更したほうが良い場合があります。	2.0 2.2 (初期値) 2.4
ピクチャーモード	ご使用の用途に適した画面設定(明るさ、色あい等)へ切替えます。	スタンダード(初期値) フォト ムービー ゲーム FPS RTS
色温度	色あいのプリセットモードを切替えます。[ユーザー]では赤・緑・青の色味を個別に変更できます。(初期値全て 50)	ノーマル (初期値) 暖色 寒色 ユーザー
色相	色味を変化させます。通常は初期値のままご使用ください。	0 ~ 100 初期値 : 50
彩度	鮮やかさを変化させます。0 に近いほどくすんだ色になり、100 に近いほど鮮やかになります。	0 ~ 100 初期値 : 50
ブルーライト軽減	青色の発色をカットしブルーライトを軽減します。青色成分が減るため全体的に黄色く表示されます。数値が大きいほど青色が大きく減少します。	0 ~ 100 (5段階) 初期値 : 0

画質設定

色あいのプリセットモードの切り替えができるメニューです。

項目名	説明	設定値
シャープネス	映像の精細度を調整します。数字が小さいほどぼやけるようになります。	0 ~ 100 初期値：50
応答速度	中間色の応答速度を向上させ映像のブレを軽減します。	オフ（初期値） 高 中 低
ノイズリダクション	ノイズがある映像などでノイズを低減します。	オフ（初期値） 高 中 低
超解像度	低い解像度のゲーム機などでぼやけを軽減します。	オフ（初期値） 高 中 低
ダイナミックコントラスト調整	画面の明暗に合わせて明るさが自動的に調整されます。	オン オフ（初期値）

ディスプレイ設定

画面表示に関する設定を行います。

項目名	説明	設定値
アスペクト比	縦横比を変更します。通常は[ワイドスクリーン]でご使用ください。出力機器が縦横比を適切に指定できない場合に設定します。	ワイドスクリーン (初期値) 4:3 1:1 Auto

オーディオ設定

スピーカーに関する設定を行います。。

項目名	説明	設定値
ミュート	内蔵スピーカーからの音をミュートにします。	オン オフ (初期値)
音量	内蔵スピーカーの音量を変更します。	0 ~ 100 初期値 : 50

OSD

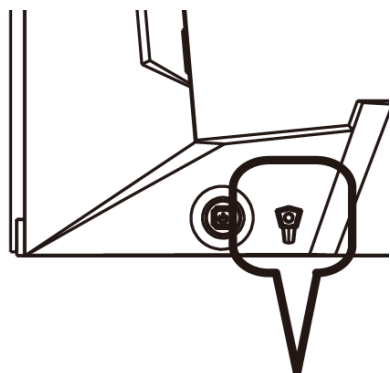
OSD メニューに関する設定を行います。

項目名	説明	設定値
言語	OSD を日本語、英語、その他言語で表示します。	初期値：日本語
OSD 水平位置	OSD メニューの横方向の位置を設定します。	0 ~ 100 初期値：50
OSD 垂直位置	OSD メニューの縦方向の位置を設定します。	0 ~ 100 初期値：50
OSD 透明度	OSD メニューの透過度を設定します。100 に近いほど透過度が高くなります。	0 ~ 100 (6 段階) 初期値：20
OSD 表示時間	OSD メニューの表示時間を設定します。単位：秒	0 ~ 100 (21 段階) 初期値：20
OSD 回転	モニターアームに接続し縦画面にしたときなど、OSD の表示向きを変更します。	ノーマル (初期値) 90 180 270

その他の設定

上記以外の設定を行います。

項目名	説明	設定値
FreeSync (AdaptiveSync)	FreeSync の設定を行います。[オン]にすると一部の設定が無効になります。	オン オフ (初期値)
HDR	HDR の設定を行います。[オン]にすると映像関連の設定が無効になります。	オフ (初期値) オン
MPRT	MPRT の設定を行います。リフレッシュレートが 100Hz 以上の時に設定可能です。[オン]にすると一部の設定が無効になります。	オフ (初期値) オン
フリッカーフリー	フリッカーフリーの設定を行います。通常は[オン]のままご使用ください。	オン (初期値) オフ
ライト効果	背面の RGB ライトの点灯/非点灯の切替えを行います。点灯パターンは 4 種類となります。パターン変更は下図も参照してください。	オフ オン (初期値)
リセット	工場出荷時の設定にリセットします。	



このボタンを押すとパターンを変更できます。

3. 用語集

用語	説明
OSD	オンスクリーンディスプレイの略で、画面上に液晶ディスプレイの設定画面を表示する機能です。
コントラスト	画面の白：黒の輝度比率です。
DCR	Dynamic Contrast Ratio の略称です。 映像の色合いに応じて、画面の輝度およびコントラスト値が自動調整されます。 暗いシーンでは画面が暗く、明るいシーンでは画面が明るくなります。
Over Drive	本機では「応答速度」という項目名になります。 中間色の応答速度を引き上げ、動画の残像を軽減する機能です。
ブルーライト	人間が見ることのできる可視光のうち、約 380nm～500nm の範囲がブルーライトと呼ばれる波長領域です。
FreeSync	ゲームのフレームレートに合わせてモニターのリフレッシュレートを同期する技術です。画像の乱れやカクツキを低減します。 AdaptiveSync も同様の技術です。
HDR	従来の方式(SDR)に比べて輝度(明るさ)の幅が広がった映像形式です。本製品では HDR10 に対応しています。
MPRT	高いリフレッシュレートの時の残像を低減する機能です。
フリッカーフリー	バックライト起因による映像のちらつきを抑える機能です。

PRINCETON 株式会社プリンストン

テクニカルサポート：03-6670-6848

URL：https://www.princeton.co.jp

本機器の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

本書の内容は予告なく変更されることがあります。

本書の著作権は株式会社プリンストンにあります。

本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。

その他、本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。

本書では®™は明記しておりません。

本機器の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。

あらかじめご了承ください。

2026年3月 初版

Copyright © 2026 Princeton Ltd.